

一応供覧	文書分類		保存年限	1 3 5 10 永
議長 	局長 	書記 	主任	担当

山田

1 号様式

令和 7 年 8 月 19 日

津南町議会議長 恩田 稔 様

議席番号 6 番

議会議員 筒井 秀樹



一 般 質 問 の 通 告 に つ い て

令 和 7 年 9 月 4 日開会の第 3 回定例会に下記のとおり、一般質問をしたいので、津南町議会会議規則第 61 条第 2 項の規定により通告します。

記

質 問 事 項	質 問 の 要 旨	答弁を求める者
1 継業バンク事業 について	人口減少は危機的状況であり、移住定住施策の一つである継業バンク事業の成果と今後の見通しを問う。 あわせて、起業したくなる町の魅力づくりは考えているか。	町長
2 行政のデジタル 化について	行政データの更なるデジタル化は必要ではないか。緊急時でも、どこにいても、滞りなく行政サービスを提供できれば、巨大庁舎も不要で職員の働き方も変わる。大手企業では、会議のオンライン化や事務書類等のデジタル化が進み、自宅での勤務も可能となっている。 災害の際や、この夏のような設備の故障等に対応するためにも、臨時的に課ごとに移動し、文化センターの一室などで勤務できることも必要になってくるのではないか。	



3 マイクロ水力発電について	水資源が豊富な魅力となっている津南町であるが、まだまだ活用の余地はあると思う。今後の取り組みは考えているか。 例えば、水道事業の既存設備の中でも設置できるマイクロ水力発電や、農業用水を利用したマイクロ水力発電の普及など、町の資源活用として取り組んではどうか。	
-----------------------	---	--

※質問項目が変わる場合は罫線で分割してください。

